

防災意識の向上に 向けた取組について

～教育部門との連携～

令和7年2月
危機管理部危機管理課



「そなえるふくしま 防災出前講座」

- 主に小学校で実施
- 県職員派遣型の講座
- 令和6年度からは、出前講座で「福島県防災VR」を上映



※福島県防災VR

過去の災害の特徴を再現した映像を通し、
避難行動を疑似体験できる

- 4年間で延べ1万人が受講

Q6 本日、受講した感想について記載してください。

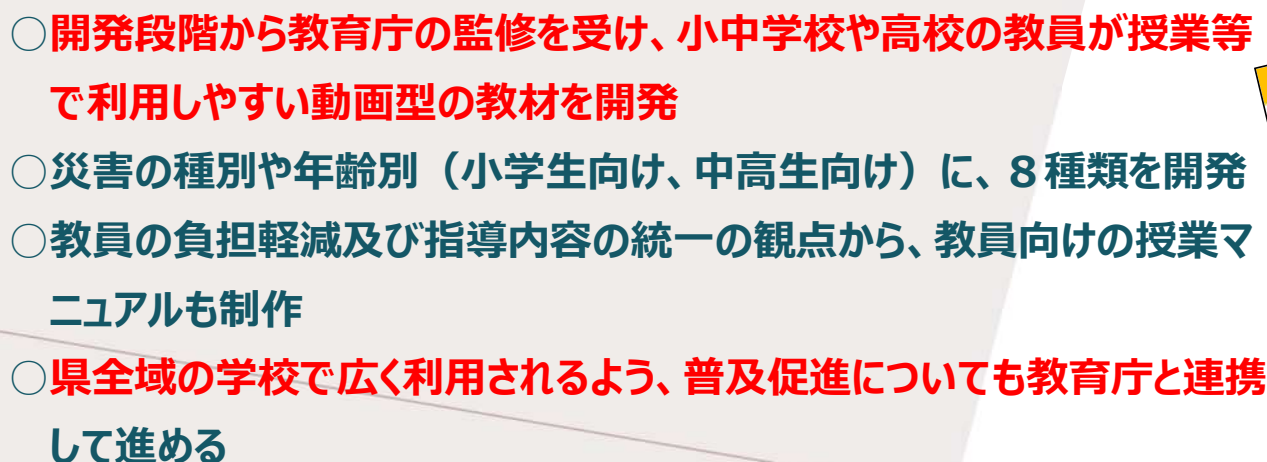
児童に分かりやすく教えてください。ありがとうございました。
児童が「自分事」として考えることができました。

☆ アンケートの御協力ありがとうございました。



「（仮称）教材型防災コンテンツ」の 開発・利用促進

- 「3.1 1」を知らない子どもたちは今後ますます増えていく
- 災害を自分事として備える大切さや防災に関する知識をさらに**多くの子どもたちに伝えていくためには、**
講師派遣型の現在の方法だけでは限界があり、
「面」的なアプローチへのシフト（取組のシンカ）が必要



「マイ避難」の普及・ 定着の取組

※マイ避難

日頃から一人一人が自分に合った適切な避難行動について考え、備えること。

いざという時に、どのようなタイミングで、どこに避難するのかを事前に考え、「マイ避難シート」という形で避難計画をまとめておくことを呼び掛けている。

↑マイ避難シート

- 災害リスクエリアを中心に、職員による「マイ避難推進講習会」を開催
- 令和6年度からは、県内各地の防災士が講師となった講習会も導入
- 中学校や高校でも開催しており、生徒からは「備えの大切さが分かった」「ハザードマップを詳しく見てみたい」との声が多数聞かれた。
- 家庭での共有と効果の波及が課題



防災 防災情報、フル装備。

福島県防災アプリ

命を守る防災情報を
プッシュ通知で
随時お知らせ

災害時の行動を
あらかじめ
まとめておこう

災害時に家族等と
位置を共有

スマートフォンのカメラで
読み込んで
今すぐ、ダウンロード！

福島県防災アプリ
Fukushima Prefecture

9月1日(日)
土砂災害 警戒(発表) >
【警戒:発表】〇〇市

現在地の情報
洪水浸水想定区域: 0.5m~3.0m 大雨警戒
津波浸水想定区域: 0.5m~1.0m 高潮警戒
土砂災害警戒区域: 該当なし

ハザードマップや
避難所の情報を
ラクラク把握

自分に合った
備蓄品リストを
自動で作成

防災情報・お知らせ >

ふくしま
マイ避難シート
防災マップ
グループ安否
備蓄品リスト

トップ リンク メニュー

ユキ(26)
新しいアプリを
防災アプリを登録

モエ(27)
流行に合った
防災アプリを登録

1分でわかる! 防災アプリでそなえるメリット

ユキこっし!
久しぶり~

昨日の雨、
すごかったよね~

そうそう、
「福島県防災アプリ」
ダウンロード
したんだ~

防災に関する
いろんな機能が
入ってるって
便利なんだよ~

さすがモエ、
素晴らしいね!

ユキ! ね、最近
災害多い
から怖いよ~

その夜~

ユキは
裏面を見てね~

※2024年9月1日時点の画面イメージです。
※今後、バージョンアップに伴い画面の仕様が
変更になる可能性があります。

福島県防災アプリの 開発・利用促進

- 防災に関する情報や機能が集約された福島県公式アプリ
- マイ避難シートの作成も可能
- 令和6年3月運用開始
- 12月末時点で8万7千DL
- 教育庁と連携し、教育現場での積極的な利用を働きかけている



6 危 管 第 9 8 8 号
令和6年6月11日

各県立学校長 様

危機管理部長

教育現場における「福島県防災アプリ」の活用に向けた協力について(依頼)

令和6年3月27日に運用を開始しました「福島県防災アプリ」につきまして、約2カ月で1万5千ダウンロードを突破するなど好評をいただいております。

福島県防災アプリは、災害が頻発化・激甚化している中、県民一人一人が防災意識を高め、災害から命を守るために開発されており、児童・生徒らこれからの社会を担う若い世代にも御利用いただきたく、教育現場での活用及び防災教育の推進について、下記により御協力をお願いいたします。

記

- 1 教職員、児童・生徒、保護者への周知
福島県防災アプリのチラシの電子データを添付いたしますので、教職員、児童・生徒、保護者に共有のうえ、ダウンロードを促していただきますようお願いいたします。チラシの右下部分にある二次元コードをスマートフォンやタブレット端末等のカメラで読み込むことでダウンロードページを開くことができます。
- 2 授業等における福島県防災アプリの活用の検討
防災に関する授業等の際、福島県防災アプリをダウンロードした一人一台端末を使って災害発生時の対応や日頃の備えを学ぶなど、積極的な活用について御検討いただければ幸いです。

危機管理部では「そなえるふくしま防災出前講座」及び「マイ避難推進講習会」を実施しており、御要望をいただければ職員が学校に伺い、講座を行うことも可能です。

↑ 昨年6月、教育庁経由で県内の県立学校、市町村立学校に積極的な活用を働きかけた



「あの日」からまもなく14年。
3.11を知らない子どもは今後ますます増えていきます。

引き続き教育庁と連携し、
未曾有の複合災害に見舞われた本県の経験や教訓を継承するとともに、

防災教育の裾野をさらに広げ、

本県の将来を担う世代の防災意識を一層高めながら、

災害に強い県づくりを目指してまいります。